

平成25年5月24日（金） 第6号（48）



学校だより

おりひがっこ

北九州市立折尾東小学校

〒 807-0824

八幡西区光明1-2-1

TEL 602-2621 奥田 淳一

元気の花 なかよしの花 やる気の花 安全の花



いい運動会をみんなで作っていきましょう

先週に引き続き、今週も子どもたちは、運動会の練習をがんばりました。月曜日から良い天気が続いています。はじめのころは、どうやってよいかわからなかったり、うまくいかなかったりしたこともあったけれど、練習を積み重ねる中で、子ども達には、様々な力がついてきています。表現を覚えて、いきいきと踊れるようになってきました。並び方や行進の仕方が上手になってきました。係の仕事も覚えてきました。さあ、いよいよ本番です。

うまくいくこともうまくいかないこともあるかもしれませんが、子ども達が頑張る姿を見ていただき、声援を送っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

運動会についてのお知らせとお願い

子ども達・教職員・保護者地域の皆様で、協同して、よい運動会にしていきたいと思えます。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

- 25日（土）10:00～テント設営を行います。お時間が取れましたら、お手伝いをよろしくお願い致します。
- 天候、光化学スモック、PM2.5などによる予定の変更については、「いっせいくん」などで学校から連絡いたします。
- 無断駐車などで、近隣の方にご迷惑がかからないようご協力をお願いします。
- 運動会は学校教育の一環です。大人が子どものお手本になれるようお願い致します。（ルールを守る、思いやりゆずりあいのマナー・応援など）

その先を想像できる子へく 運動場のごみのこと

新しく、本校にこられた先生方が、びっくりすることがあります。私も去年びっくりしましたが、それは、運動場のごみの多さです。お菓子の袋やペットボトルなどがたくさん落ちていました。それが散乱していることがよくあったので、いろいろと考えましたが、昨年の途中からゴミ箱を置いてみました。以前と比べて運動場にごみが散乱することは減ってきたのですが、毎日のようにゴミ箱にはたくさんのごみが捨てられています。今年度になって、また運動場にゴミが散乱することが増えてきました。ゴミ箱のごみ・運動場のごみ・溝のごみなどは、毎日私が片付けていますが、きれいにした翌日にはまた、溝にごみが押し込まれているという具合です。（本来学校には、放課後もお菓子などをもちこまないようになっています。）月曜日の「スマイルタイム」でそのことを、子どもたちに放送でお話をしました。そして、次の日・・・

いつものようにゴミ箱を見てみると・・・ゴミの量が激減していました。きっと、先生方が丁寧に指導を行い、子どもたちがしっかり受け止めてくれたからでしょう。うてばひびく子どもたちだと、私はとてもうれしくなりました。子どもたちの中には、ゴミを拾ってもってきてくれる子やゴミ拾いのお手伝いをしてくれる子、ゴミ袋をもってきてくれる子、毎朝、「いつもゴミを拾ってくれてありがとうございます。」と丁寧にあいさつをしてくれる子どもたちもいます。「ごみをすてようかな」と思ったときに片付ける人のことを想像できる子がいいですね。その子は、ほかのことでもきっと、人を大切にできると思います。そんな想像力や気持ちを子どもたちの中に増やしていきたいと思えます。



ちょっとし話

私が自分の不注意で、指に少し、けがしてしまいました。親指に包帯を巻いて交通指導をしていると「校長先生、だい

じょうぶですか？」と何人もの子どもたちが声をかけてくれました。私はとてもうれしかったです。おりひがっこたちは、困っている人に力を貸したり心配したりしてくれることがよくあります。司馬遼太郎さんの、「21世紀に生きる君たちへ」というエッセイを思い出しました。一部分を紹介します。「～助けあう、ということが、人間にとって、大きな道徳になっている。助け合うという気持ちや行動のもとのものは、いたわりという感情である。他人の痛みを感じることに言ってもいい。やさしさと言いかえてもいい。「いたわり」「他人の痛みを感じることに」「やさしさ」みな似たような言葉である。この三つの言葉は、もともと一つの根から出ているのである。根といっても、本能ではない。だから、私たちは訓練をしてそれを身につけねばならないのである。その訓練とは、簡単なことである。例えば、友達がころぶ。ああ痛かったろうな、と感じる気持ちを、その都度自分中でつくりあげていきさえすればいい。君たちさえ、そういう自己をつくっていけば、二十一世紀は人類が仲よしで暮らせる時代になるのにちがいない。～」